

北は小坂町、南は湯沢市まで秋田県の元気な集落の情報満載!!

元気ムラ通信 11号

元気ムラ通信は秋田県活力ある集落づくり支援室が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト(通称:元気ムラ応援サイト)」で紹介している地域活動を、より多くの皆様に参考にしていただくために発行しております。 ●発行日:平成28年6月1日

あきた元気ムラ
応援サイトは

元気ムラ で検索

●Twitterアカウント→@akitagenkimura
●facebook→「あきた元気ムラ」



元気ムラサイトを
携帯電話・スマート
フォンで見たい方は
<こちらから!

平成28年3月30日にオープンした五城目町の「みせっこあさみない」。

店舗内にはサロン
活動などができる
交流スペースも設置



仕入れから販売まで
店舗の運営は「地域」
で行います

地域が運営する 「お互いさまスーパー」開店!!

●お互いさまスーパーとは?

スーパー等が撤退し、買い物が不便になっている地域を支えるための事業です。既存の商店や施設を改修して住民の交流機能を備えた「ミニショップ」を開設し、地域での持続的な運営を支援するもので、店舗の運営は住民組織が行います。平成28年3月末時点で、秋田県内の3地域が「お互いさまスーパー」として開業しました。

3地域とも店舗面積は40~90㎡と
小さな店舗ですが、農山村地域の
「小さな拠点」づくりとして注目
されています。

平成28年3月にオープンした元気ムラの「お互いさまスーパー」3店舗

有志で経営し
ていた商店を
リニューアル



【羽後町】仙道てんぽ

旧児童館を活用し
軽食コー
ナーを設置



【五城目町】みせっこあさみない

既存の直売所
に店舗の機能
を追加



【由利本荘市】赤田ふれあいスーパー

- 人口/378世帯 1,071人
- 住所/雄勝郡羽後町中仙道堀内139-1
- 営業時間/午前9:00~午後7:00
- 定休日/日曜日
- 運営団体/仙道地区振興会

- 人口/117世帯 266人
- 住所/五城目町内川浅見内字後田86-1
- 営業時間/午前10:00~午後4:00
- 定休日/土、日、祝日
- 運営団体/浅見内活性化委員会

- 人口/114世帯 352人
- 住所/由利本荘市赤田字上田表93-1
- 営業時間/午前9:00~午後3:00
- 定休日/無休 ※お盆と年末年始は休みます。
- 運営団体/赤田地域運営協議会

平成28年
3月24日開催

「お互いさまスーパー」 ネットワーク会議を開催しました。

「お互いさまスーパー」の店舗を運営する上記3地域を対象に、今後も持続的に店舗を維持できるよう、運営のノウハウやお互いの地区の情報共有を行うネットワーク会議を開催しました。また、買い物支援の先進地である高知県四万十市、土佐町、島根県雲南市の3地区からアドバイザーを招き、高齢者への無料配達などの両県の取組を紹介しました。



▲羽後町の仙道公民館を会場に、3地域の
住民と市町村職員、約40人が参加。

活動報告

- 開催日:平成28年3月5日～6日
- 会場:秋田市・秋田駅ぽぽろーど

レポート 1 地域の元気お届けマーケットを秋田駅で開催しました。

●地域の元気お届けマーケットとは？

地域の「お宝」を商品化する取組を行っている元気ムラを対象に年2回開催しています。秋田の玄関口・秋田駅でお客様と直接会話しながら特産品の販売や地域のPRを行うことで、地域と密着した交流人口の拡大を図る目的です。今回は初参加の4団体を含む、計11の団体が自慢の逸品を販売しました。

野菜、漬物、蕎麦、干し餅、ジャムなどを販売♪

年2回、秋田駅で開催しています

平成28年度のお届けマーケット開催日

第1回 7/16土～17日

第2回 11/26土～27日

※出展にご興味のある地域団体は、お近くの市町村の「地域コミュニティサポート窓口」か、下記の元気ムラ支援室までご連絡ください。

電話 018-860-1215 (元気ムラ支援室)

出展料は無料です！

3月に出席した団体の皆さん

- 大館市・山田部落会
- 大館市・大葛青若会
- 大館市・立花ファーム
- 能代市・鶴形地域まちづくり協議会
- 由利本荘市・赤田町内会
- 仙北市・田沢地域運営体「荷葉」
- 横手市・金井神・上坂部集落
- 横手市・プリティアップル
- 横手市・アップルファーム
- 横手市・花工房
- 東成瀬村・椿台あずきでっこの会

- 開催日:平成28年3月16日
- 会場:東京都中央区銀座・紙パルプ会館

レポート 2

銀座で首都圏在住の応援団と交流会を開催しました。

銀座ミツバチプロジェクト(東京都中央区)と株式会社アイフィス(東京都文京区)のご協力のもと、首都圏の元気ムラ応援団の皆さんとの交流会を開催しました。秋田からは山田(大館市)、赤田(由利本荘市)、田沢(仙北市)の3地域の皆さんが参加。元気ムラの食材のみで開催した試食会に加え、秋田の山菜を銀座のシェフにイタリアン風に調理してもらうなど、自慢の「食」を交えながらの交流会となりました。

レポート 3 千葉県柏市の京北スーパーで山菜の店頭販売を行いました。

5/13～19の期間、京北スーパーで秋田県フェアを開催し、GB(じっちゃんばっちゃん)ビジネスに取り組む地域が出荷した山菜が全店舗に並びました。13～14日は由利本荘市・赤田町内会が柏店で店頭販売を行い、コンアブラ、シドケなどの採れたての山菜を首都圏のお客様にPRしました。

- 開催日:平成28年5月13日～14日
- 会場:千葉県柏市・京北スーパー柏店

あきた元気ムラ大交流会2016の開催日と会場が決定しました！

開催日
平成28年

9月3日土

今年は
大仙市で
開催します！

【会場】仙北ふれあい文化センター

●住所:〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字元田茂木7-1

※大交流会の内容は次号で詳しくお知らせいたします。

お知らせ

総務省で募集していた平成28年度「過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業」に保呂羽地域(横手市)が採択されました！！

～保呂羽地域の今年度の取組～

公民館を拠点に、防災力の向上、高齢者の買い物支援、お楽しみサロンの開設等に取り組めます。

元気ムラでこんなことありました♪

現地トピックス

つるがた

しびかわ

能代市鶴形
↓
男鹿市鮎川

鶴形地域が鮎川地域へ!



平成28年
2月28日

鶴形そばと滝の頭クレソンで コラボレーション。

昨年11月の「お届けマーケット」で同日の出展団体だったことがきっかけとなり、鶴形地域まちづくり協議会と鮎川自治会の交流会が開催されました。湧水群「滝の頭」を見学後、鮎川会館で、お互いの特産「鶴形そば」と「滝の頭クレソン」を使った蕎麦サラダを作り、楽しい交流会となりました。

元気ムラの藁人形の神様

4月は県南地域で「鹿島様」の衣替えを行う地域が多く見られました。藁人形の道祖神の伝統は呼び名や形、衣替えの時期もその土地ごとに異なりますが、地域に悪いものが入ってこないよう守ってくれるのは、県内共通のようです(^^)



元気ムラ支援室 新メンバー紹介!!!



班長の高橋です。4月から元気ムラ支援室に新メンバーが加わりました。今後、皆さんの地域にお邪魔しますので、どうか可愛がってってください(^^)



●佐藤文也 (さとう ふみや)
●担当/地域の元気
お届けマーケット
●出身/秋田市



●夏井大助 (なつい だいすけ)
●担当/大交流会
集落間交流
●出身/男鹿市



●國分夏菜 (くくぶ かな)
(お宝ネットひろげ隊)
●担当/GBビジネス
●出身/秋田市



7地域が元気ムラサイトに登場!

平成28年3月31日に、下記の7地域の紹介ページを元気ムラサイト上で公開しました。

- 鹿角市・白欠地域
- 上小阿仁村・南沢地域
- にかほ市・琴浦地域
- にかほ市・金浦地域
- にかほ市・下荒屋地域
- 湯沢市・末広町地域
- 羽後町・仙道地域



地域の魅力をふんだんに掲載しています。右のQRコードを携帯電話で読み込むと、地域紹介ページを閲覧できるのでご覧ください。



編集後記

横堀と安全寺の取材がスタート!

4月に入り、新しい元気ムラ、湯沢市・横堀地域と男鹿市・安全寺地域にお邪魔しています。おしら様の枝垂れ桜に、男鹿半島に広がる雄大な棚田。両地域とも地域の自然を大事に守り続けてきました。今年1年、両地域の活動をご紹介しますので、お楽しみに!



▲横堀のおしら様の枝垂れ桜



▲安全寺の棚田

元気、笑顔を
モットーに、今日
も頑張ります!

元気ムラのため
にフットワーク軽
く頑張ります!

山菜初心者で
すが、よろしくお
願いします!

声

元気な地域の
想いを発信！

地域からのメッセージ Vol.10

羽後町

せんどう

仙道地域

ふさみ

土田房美さん

羽後町の仙道地域は、由利本荘市の境に接する山間部の地域です。地域には番楽の師匠、産婆や鷹匠など、地域に貢献した人々を称える碑が多く残され、先輩たちの足跡を地域で大事にしてきたことがうかがえます。

仙道地域の20の集落で構成される仙道地区振興会の会長を務めるのは土田房美さんです。振興会が発足したのは平成18年、仙道公民館の運営を“地域”で行うために立ち上げたのがきっかけでした。それまで運動会や雪まつりなどの企画は町の職員に任せてましたが、思うように行事に住民が集まりませんでした。

「自分たちで行事の内容を考えた方が地域がまとまるんじゃないか」。そう考えた仙道地域では、現在、公民館の職員は住民が務め、土田さんも「男の料理教室」という企画を考案、雪祭りやスキー大会は地域の若者で実行委員会を組織し、行事を継続してきています。

仙道地区振興会の活動で大きな転機となったのが、地域唯一の食料品店「仙道てんぽ」のリニューアルでした。仙道てんぽは平成15



平成28年3月13日の仙道てんぽリニューアルオープンに駆けつけた仙道地域の皆さん。お祝いの恒例行事「菓子まき」の様子。

“
おらとこ”
の店舗と呼ばれるように。



▲地域で採れた野菜や山菜も販売中。

年、JA購買部の撤退をきっかけに住民有志で運営をスタートさせました。その後、株式会社を立ち上げて経営してきましたが、仙道小学校の閉校など、公共施設が減少する現状に住民は不安を抱いていました。

そこで平成27年、県の「お互いさまスーパー創設事業」を活用し、仙道てんぽが地域の拠点となるように店舗を改装して住民の交流スペースも設置。経営も仙道地区振興会が携わることにしました。振興会が経営に携わることは住民から不安の声もありましたが、現在の仙道てんぽの会員数は378世帯中130世帯、今後は首都圏在住の羽後町会とも連携して会員を募集していく予定です。

「仙道てんぽがスタートした時は“おめとこ”のてんぽと言われたこともあったけど、今は“おらも会員になるから”と話す人が増えました。いずれは皆から“おらとこ（私たち）”のてんぽと言ってもらえるようになりたい」と土田さんは話します。

「楽しくなければ人は集まらない。自分たちで“面白い”ものを考えたい」が土田さんのモットー。人任せでなく「おらたちが」と考えて活動してきた仙道地域の歩みは羽後町の中でも先進的なものとなっています。

※平成28年4月5日にインタビューした内容を掲載しました。

●●● 羽後町・仙道地域の紹介 ●●●

仙道地域には県無形民俗文化財「仙道番楽」が伝わり、毎年8月中旬に白山神社で奉納されています。仙道地区振興会が仙道公民館の運営に携わっており、この他、祇園山スキー場の運営も住民で運営委員会を組織して行っています。

元気ムラ支援室は「住民主体」の地域づくり活動を支援しています。

- 地域づくり活動事例の出前講座
- GB(じっちゃん・ばっちゃん)ビジネスの支援
- 集落間交流のコーディネート など。お気軽にご相談ください。

こんな活動
をしています♪

お問い合わせ

●発行／秋田県 活力ある集落づくり支援室(元気ムラ支援室)

●住所／〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1

●電話／018-860-1215 ●FAX／018-860-3875 ●E-mail katsu@pref.akita.lg.jp